

R07 富士市市民協働事業提案制度（行政提案型）公開課題

担当部課	こども未来部 こども家庭課
課題	中高校生が気軽に話をしたり、情報を得られる場所の設置について
課題を設定した背景	若者が気軽に体や心の相談を専門家等に相談できる場所は全国で広がり始めている。市や県でも様々な相談窓口を設けているが、中高生が気軽に立ち寄って話せる場所が必要と考えている。
これまでの市の取り組み	・ こども家庭センター、若者相談窓口「ココ☆カラ」や妊娠ＳＯＳなどで相談対応。
提案者に期待する役割	・ 親や友人、教師に話せない悩みについて、気軽に立ち寄って話せる場所の設置 ・ 把握した内容を必要性に応じて、こども家庭センターや関係機関に繋げる
担当課の役割	・ 中高校生が集まりやすい場所の選定 ・ 市ウェブサイト等を通じて情報を発信 ・ こども家庭センターに相談があった中高生への助言及び必要な支援
事業の目標	・ 中高生が悩みを打ち明けられる場所ができ、必要な支援に繋がること。
電話番号	0545-55-2763